

Bulletin The Lions Times



District 335-C
No.554

ザ・ライオンタイムズ
(335-C 地区機関紙)

〈今月の特集〉

第 63 回 地区年次大会
2016 年度 YCE 派遣学生帰国報告会
外部向け PR コンテスト



〈国際会長テーマ

「NEW MOUNTAINS TO CLIMB」

(次なる山を目指して) *Chancellor Bob Corlew*

ガバナーテーマ

「ためらいや恥じらいもなく行動できる人」

サブテーマ

「ゆるやかな変革」

アクティビティスローガン

「^{うけ}享受する人もする人も共に喜ぶアクティビティ」

6

June
2017

「ケンケト祭」 於：滋賀県竜王町 / 5月 撮影：寺田金雄（竜王LC）、中山修一（京都朱雀LC）





District 335-C

335-C 地区ガバナー
(京都やわた LC)

神崎 守

木々の緑も鮮やかに、満開の桜のもと
4月15日（土）京都洛北国立京都国際会
館において、ライオンズクラブ国際協会3
35-C 地区第63回年次大会が開催されま
した。

当日は天候にも恵まれ、耐震補強と館

内リニューアルを終えた会場で、代議員総

会、式典と慣例に従い無事終了いたしま

した。代議員総会では、早朝より代議員

各位がご参集いただき、資格審査報告、

選挙（投票）、議事規則説明、一般決議事項、

経理決議事項と進み、その間地区ガバナー

エレクト、次期第1副地区ガバナー、次

期第2副地区ガバナーの選挙結果がとり

まとめられ、奥村啓二指名委員長から立

候補者3名が信任されたと発表されまし

た。地区ガバナーエレクト 後藤典生の

紹介と挨拶 次期第1副地区ガバナー 辻村

泰善と続き、指名委員長 奥村啓二より

次期開催地京都、ホストクラブ京都洛陽

ライオンズクラブと発表されました。

大会議長（私）の不手際が多々あつた

にもかかわらず、皆様のご協力により全

てが予定通り終了いたしました。心から

御礼申し上げます。

午後からの式典は、フリーアナウンサー

山本浩之氏の講演、龍谷大学吹奏楽部の

厳かで目の覚る素晴らしい演奏で開会を

迎えることが出来、公務多忙の中、京都

府知事 山田啓一様、出張中の東京から

駆けつけてくださいました京都市長 門

川大作様の2両名に錦上花を添えていた

だき、会場は大きな感激の和に囲まれま
した。

その後、映像によるガバナー年次報告

により、第99回福岡国際大会 キャビネット

ト会議、一府一県の知事、市長様への表敬
訪問 地区ガバナーテーマ、アクティビティ

スローガン、ガバナー方針を携え、ガバナー
公式訪問にてクラブ会員各位に上記の件
をお伝えし、大きな歓迎と賛同を、そし
てご指導いただきましたことを昨日のよ
うに記憶しております。

第55回OSSEA-Jフォーラム、同ステア
リング委員会出席などの報告、名ゾーン、

各委員会の活動報告をいたしました。

指名委員長 奥村啓二より、代議員総

会での選挙結果報告があり、335-C地

区の明日への飛躍を担い歩んでいく4名で

力強くライオンズ・ローラーをさせていただ

きました。

次期ホストクラブ会長 澤田道男より

の挨拶があり、京都教育大学 関口久志教

授より、ライオンズクラブ事業への支援

に対して感謝状を授受、角膜提供者ご遺

族 し門奈邦治に感謝状贈呈、第29回国

際平和ボスターコンテスト地区ガバナー賞

3名、ライオンズ環境保全寄付金コンテスト

地区ガバナー賞1名に表彰状贈呈、最後

に各クラブへのガバナーズアワードの発表

贈呈をさせていただきました。

本来なら、アワード受賞クラブ全部に

ご登壇をしていただきたかったのですが、

時間の関係上一部のクラブのみとなりまし

たことを深くお詫び申し上げます。

この大会を終えての反省点は、会員の

ために位置づけ計画をしてまいりました

が、地域の広さなどあったと思いますが、
後半退出される会員が多く残念です。

この一年間335-C地区ガバナー任期

中、地区内の皆様に大変お世話になりました。

私のなりの計画や望みを実現させていた

だいたい」と感謝いたします。

私がどうぞいります。



2017年4月15日(土)

ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第63回 年次大会

代議員総会及び式典 於：国立京都国際会館



▲投票風景・代議員総会

▼会場風景



2017年4月15日(土) 快い春暖の朝を迎えた京都国際会館に着くと、周辺の桜が大会を待つかの様に誇らしげに咲く中、大会テーマ「これから100年を目指して」のもと、ライオンズクラブ国際協会335-C地区第63回年次大会が国立京都国際会館にて開催されました。

午前10時より代議員総会がルームAにてキヤビネット幹事し岡本忠司の進行で地区ガバナー神崎守の開会コングより始まり、議長選出並びに挨拶、役員紹介、資格審査報告そして、選挙実施要領説明をされ地区ガバナー工レクト、次期第1副地区ガバナー、次期第2副地区ガバナーの選挙が実施されました。投票後、議事規則説明にて審議事項が上程され、一般決議事項、第1号議案から第24号議案まで、経理決議案事項、前年度会計報告、前年度会計監査報告、今年度中間会計報告、会計監査報告以上を上程され、議案すべて拍手を持って承認されました。

続いて選挙結果の発表にて、地区ガバナー工レクトにし後藤典生、次期第1副地区ガバナーにし南英三、次期第2副地区ガバナーにし辻村泰善が選出され、新任となる3人の紹介、挨拶に続き、次期年次大会開催地は京都、ホストクラブは京都洛陽ライオンズクラブと決定し閉会のゴンゴにて無事終了致しました。

午後1時よりライオンズクラブ国際協会335-C地区第63回地区年次大会式典がメインホールにて地区キャビネット幹事・岡本忠司進行のもと記念講演より始まりました。記念講演は、元関西テレビアナウンサーの山本浩之氏により、演題が「日々新たな出会い、発見」として、ヤマヒロさんらしい独特の雰囲気で笑いのあるお話をされました。休憩後、オープニングアトラクションを龍谷大学吹奏楽部の皆様によりホール内をマーチングしながら舞台上に上がり、ロックンロールメドレー・フィンガーフレクションと華やかな演奏をして頂きました。



山本浩之氏(元関西テレビアナウンサー)
記念講演「日々新たな出会い発見!」



司会:岡本キャビネット幹事

14時30分に地区ガバナー・神崎守より開会宣言、開会「ゴング」に続き、龍谷大学吹奏楽部の演奏により、国家「君が代」斎唱、「ライオンズクラブの歌」合唱、そして、物故ライオンに黙祷と続き来賓の紹介、地区年次大会委員長・八木克之の歓迎挨拶の後、京都府知事 山田啓二様、(公務の都合により式典途中にて) 京都市長 門川大作様のご祝辞を頂きました。

祝電の披露の後、地区ガバナー・神崎守の年次報告をスライド映像と共に進められ報告されました。



大会委員長挨拶:八木 克之



来賓祝辞:京都市長 門川大作 様



来賓祝辞:京都府知事 山田 啓二 様



続いて、指名委員長・奥村啓一より代議員総会の選挙結果を発表され、地区ガバナー・エレクトにし後藤典生、次期第1副地区ガバナーにし南英三、次期第2副地区ガバナーにし辻村泰善が就任されました。

そして、地区ガバナー・神崎守より、地区ガバナー・エレクト、紹介と挨拶があり、ガバナー・エレクトより神崎ガバナーの思いを引き継いで、この偉大なライオンズクラブに熱き思いを伝えられ就任の決意述べられた。続いて地区ガバナー・令夫人・神崎和子様より地区ガバナー・エレクトへ花束の贈呈が華やかに行われました。続いて、次期第1副地区ガバナー、次期第2副地区ガバナーの紹介があり、両氏より決意述べられました。



記念撮影



次期第2副地区ガバナー:L. 辻村 泰善



次期第1副地区ガバナー:L. 南 英三



地区ガバナーエレクト:L. 後藤 典生



花束贈呈



選挙結果報告:L. 奥村 啓二

～大会テーマ～

「これからの100年を目指して」

式典が終わり会館の外を見ると、誇らしげに咲いていた桜が昼間の雨のせいか花びらが散り葉桜になりかけており本当に大会のために頑張ってくれたのかなと思いました。

ホストクラブ会長謝辞の後、「また逢う日まで」合唱があり、地区ガバナー・神崎守の閉会宣言、コングにより終わり、この式典が神崎ガバナーの明るさ、独特的の雰囲気の中、素晴らしい式典になったと思います。そして、代議員総会、式典ども協力して頂きました役員並びに関係者の皆様に感謝申上げます。

次期ホストクラブ会長挨拶の後、35-C地区ライオンズクラブ事業への支援に対し京都教育大学様より感謝状をお受けいたしました。続いて、角膜提供者・門奈保代様ご遺族・門奈邦治(宇治JC)へ感謝状の贈呈、これより各賞の発表、表彰へと移り、国際平和ポスター・コンテスト地区ガバナーアイデア賞射場あやめさん(京都洛北JC推薦)、菊地美穂さん(山城JC推薦)、木村桜子さん(水口JC推薦)3名に地区ガバナーより表彰状・記念品の贈呈、環境保全寄付金コンテスト地区ガバナー賞・し正木喜八郎(彦根金龜JC)に地区ガバナーより表彰状・記念品の贈呈、各部門賞・最優秀賞、12クラブに地区ガバナーよりワード旗贈呈、優秀賞・努力賞の発表があり、次に優秀賞ワクラブ・最優秀特別賞京都淀じ・最優秀賞・京都嵯峨野JCに地区ガバナーよりアワード旗が贈呈されました。受賞された各クラブの皆様本当におめでとうございました。



国際平和ポスター コンテスト表彰



京都教育大学より感謝状拝受(ライオンズクラブ事業支援)



角膜提供者ご遺族へ感謝状贈呈



部門賞「最優秀賞：12クラブ」(京都桃山LC、彦根みずほLC、山城LC、京都華頂LC、大和郡山LC、京都堀川LC、奈良西LC、舞鶴LC、綾喜LC、大津びわこ比叡LC、園部LC、八日市LC)



環境保全写真コンテスト表彰



最優秀賞(京都嵯峨野LC)



優秀賞(京都ミレニアムLC、京都洛中LC、福知山LC、草津LC、愛知LC、生駒LC、五條LC)



最優秀特別賞(京都淀LC)

懇親会 於：京都ホテルオークラ



17時30分より、京都ホテルオークラに於いて、懇親会が八木地区年次大会委員長の歓迎挨拶で始まり、地区ガバナー・神崎の挨拶の後、元国際理事・福井正憲の乾杯の発声により楽しい食事タイムに入り、龍谷大学吹奏楽部ジャズバンド隊による華やかな演奏により盛り上がり、和やかな懇親会になりました。

最後に、ライオンズクラブ国際協会335-C地区のライオンの皆様ご協力ありがとうございました。心より深く感謝申し上げます。

第2回リーダーシップ研修会並びにゾーン・チエアパーソン研修会

2017年2月1日 リーガロイヤルホテル京都

2月1日（水）、第2回リーダーシップ研修会並びにゾーン・チエアパーソン研修会を、リーガロイヤルホテル京都で行ないました。

この度の講師は、335-B地区第2副地区ガバナー・前地区GLTコーディネーター・吉村 弘吉に、「クラブ力の測定」をタイトルに、「年代別構成（Y率）を基礎に、1クラブにおいてバス1台くらいのメンバーが理想である。」と、独自の分析術による研究報告を頂きました。

また、地区GLTコーディネーター・杉山 修より、増刷された著書「わがライオ二ズムーライオン歴40年の隨想集」を参加者全員に贈呈頂き、記述「国歌 省が代」について熱く語って頂きました。

連続講演と致しましては、中部大学経営情報学部児玉教授より、「人間とは何者か？」を知ることから始める、「会社の困り」とと解決法とその事例を、実例を基に、人生の目的、生き方、世の中における役割等々を考える機会を頂きました。

会員増強化が声高に呼ばれている中において、次代を担うリーダー育成に役立つ研修会になるよう、引き続き取り組んで参ります。



地区指導力育成（GLT）委員長 米内政明



2016年度YCE派遣学生帰国報告会

2017年2月19日 リーガロイヤルホテル京都

して更なる飛躍をされます事を願っています。

地区YCE・レオ副委員長 渡邊 保彦

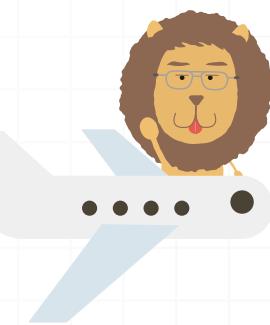
2017年2月19日（日）リーガロイヤルホテル京都に於いて、地区ガバナー・神崎守をはじめ地区役員の方にご出席して頂き開催致しました。

今回の派遣には、夏期派遣5名、冬期派遣3名の学生を派遣させて頂きました。報告会当日は、5名の派遣学生の出席で、プロジェクターを使いホームステイ先の風景やホストファミリーとの映像を交えて報告して頂きました。

派遣学生に初めて会った時には、学生皆さんが喋るのも恥ずかしがっていましたが、報告会では、皆さんのが報告時間が足りない位に報告されていました。

最後に、派遣学生の皆さんのが、今回の経験を生か

派遣生の皆さん
大きく成長した姿
に感動しました！



「GMT・GLT・FWT合同研修会」

2017年2月27日 リーガロイヤルホテル京都

平成29年2月27日（月）14時よりリーガロイヤルホテル京都にて、「これからライオンズを考える」というテーマで、「GMT・GLT・FWT合同研修会」が開催されました。

前半では「クラブ解散の危機からの脱却」というテーマで、元大津びわこライオンズクラブ会長の阿江暁より合併に至った経緯を、また、元大津比叡ライオンズクラブ会長の北岸秀規より一度と経験してほしくないクラブ消滅の思いとクラブ設立時のチャーターメンバーの願いについて話がありました。

後半では、地区ガバナー・神崎伸子より、157名の参加がいかに会員増強につけて関心を持っているのかを表しているところのことと、各クラブの危機感を感じ若いメンバーに増強を託したいとお話をいただきました。

そして、名誉顧問・元地区ガバナー 地区GLTコーディネーター・杉山修より、会員増強の経験や実績について、その秘訣や2名以上スポンサーをすることの意味について、また、メンバーは育ててゆくことが大切であるということをお話いただきました。

また、地区FWTコーディネーター・石田とし子には、家族会員の重要性をはじめ、女性メンバー増強の必要性や女性国際会長誕生についてのお話をいただきました。

最後に、名誉顧問・元地区ガバナー 複合地区GMTコーディネーター・児玉保次が、会員増強は、クラブに合うメンバーを探すのではなくクラブが歩み寄ることが重要だと総括され、閉会いたしました。

すべてをお伝えしきれるかわかりませんが、会員増強については、今危機的状況にあるということを感じていただき、同時に会員増強への意識を深めていただく機会となつたと思っております。

本当に多数のご参加有難うございました。

地区GMTコーディネーター
地区会員増強（GMT）委員長 北岸 秀規



天橋立環境セミナー実施報告

2017年3月3日 天橋立ビューランド



今年度、3335-C地区環境保全委員会では、宮津地域天橋立での環境保全事業を実施する事と成り、期首当初より委員会を重ね、この度平成29年3月3日（金）天橋立ビューランドにて地区内メンバー120名余を集め、研修（見学）事業を執り行い、後にホテル北野屋に場所を移し、京都大学大学院地球環境学堂・准教授農学博士深町加津枝先生を講師に招き『天橋立の変遷と環境保全の取組について』をテーマに1時間30分講演を頂いた。

当団は、滋賀から40数名、京都より奈良・京都組40数名が大型バスで、また現地集合組約30名が、当地宮津ライオンズクラブメンバーのお手伝いを頂きビューランド公園に集結し、山本副委員長の天橋立環境保全に関する説明を聞きながら盛大の内に研修会、後のセミナー会場へと移った。

セミナーの中で、其の時代、時代による天橋立の変遷が進んでいく中、昔の形から現在の形まで刻々と変わっている事を絵や図で分かり易く説明を頂き、現在も地域住民による「天橋立を守る会」の立ち上げで

現在の形を保っているが、酸性雨や害虫による松枯れや白砂の腐蝕が進んでいるとの説明をされた。

今回のセミナーで感じた事は、永年自然界の中で進む環境破壊は、人の手で悔い止め事が出来るが、人の手で進む環境破壊は修復が非常に難しい事を知らされた。このセミナーを通じて各地域の環境保全活動に何かしらの二石を投げられたのではと、当委員会が自負をして居る処である。



地区環境保全委員会委員長 外村 善一



「I-T 説明会並びに意見交換会」のご報告

2017年3月8日 リーガロイヤルホテル京都



去る3月8日（水）にリーガロイヤルホテル京都に於きまして地区ガバナーし神崎、第一副地区ガバナーバナード・森井、335複合地区P.R.I.T委員長し森井を始め、ソーン・チエアパーソンの皆さま、名委員長のみなさんにより参集頂き、「I-T説明会並びに意見交換会」を開催させて頂きました。

今期よりI-T委員会は、PR情報委員会とは別に単独で構成される」とになり、335-C地区にI-Tをどのように活用すれば良いのか、委員会のメンバーといろいろ模索しながら考えた結果、現ガバナーの具体的な要請事項をふまえそれに付随するシステムを整え、基本的な「側」の構築をすれば、今後の委員会の方たちもそれを利用して、いろんなアイデアで運営して行けるのではないか、と考え、その概要をご説明させて頂くべく、開催に至りました。

山田副委員長の司会で、私が開会の挨拶をさせて頂き、神崎地区ガバナー、森井複合地区委員長のごあいさつに続き、私の「335-C地区I-T推進化について」のタイトルで順次説明をさせていただきました。

ともすれば少し専門的な話にもかかわらず、皆さま熱心にスクリーンを観ながら、説明を聞いていただきました。引き続き、「記事の内容、投稿頻度」について岡本副委員長の説明があり、質疑応答を含め約1時間半の説明会を終わりました。

当日頂いたご意見とアンケートを基に今後I-T委員会で詳細を詰めていきたいと思っております。ご尽力いただいた皆さま本当にありがとうございました。

地区I-T委員長 松村一男



第3回キャビネット会議

2017年3月8日 リーガロイヤルホテル京都

水温み、春を感じる中、3月8日リーガロイヤルホテル京都において52名の参加を頂き第3回キャビネット会議が開催されました。

地区キャビネット幹事し岡本忠司の司会進行で地区ガバナーし神崎守のコングングが鳴り開会宣言されました。定足数の確認にて会議成立宣言後、出席者のご紹介がされました。続いて開会の挨拶で地区ガバナーし神崎守は、残すところ4か月となりました。第63回年次大会を皆様のご協力を頂き無事終了させて頂きます様宜しくお願いします。

続いて、名誉顧問会議長・前地区ガバナーし永田賢司よりご挨拶を頂きました。

引き続き、第1副地区ガバナーシンドセントユリー・アドバイザー任命状贈呈、第2副地区ガバナーし後藤典生に335-C地区セカンドセントユリー・アドバイザー

し南英三に上位リーダーシップ研修会修了書授与されました。

引き続き、本会議議長に選出されましたし神崎守より報告事項が順次進行され、2R1Z北桑名LCI解散について、キャビネット3役とGMT役員2名にて3月16日にクラブ例会に行かせて頂き、もう一度考え方を聞かせて頂きま

す。し神崎より報告されました。そして、複合地区会則改正についてし神崎より詳しく説明がありました。会員動静につきましては、6月末で100名以上の増をお願いされました。

続いて、2020～2022年国際理事については、335-C地区より国際理事候補を擁立します。し神崎より報告されました。

続きまして、審議事項に入り第1号議案2016～2017年度地区会計中間報告及び監査報告の件について、地区キャビネット会計し内藤信雄より会計報告の説明

がなされ、監査委員し奥村康彦より監査報告があり承認されました。引き続き、第2号議案、2017～2018年度 第2副地区ガバナー候補者の件、立候補者辻村泰善(8R1Z奈良LC)承認されました。第3号議案まで承認頂き報告及び審議が皆様のご協力によりすべて終わらせて頂きました。

し南英三に上位リーダーシップ研修会修了書授与されました。そして、第1副地区ガバナーし後藤典生より一生懸命頑張って命を見て下さいと閉会の挨拶を頂き、地区ガバナーし神崎守の閉会のコングングにより、第3回キャビネット会議を無事に閉会させて頂きました。

あと残り4か月頑張りますので引き続きまして、「指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地区キャビネット運営委員長 中谷英輔



審査結果報告

外部向けPRコンテストの
実施について

♪※地域社会に向けたライオンズクラブのPR♪

標題のコンクールの地区審査が2月3日に開催されました。5クラブより7点のご応募をいただき、厳正な審査の結果、2クラブをノミネートし3月22日の複合地区審査に提出いたしました。その結果を下記にご報告申し上げます。

素晴らしいアクティビティを目の前に出来たことに感謝申し上げ、ご参加いただきましたクラブ様に、重ねて御礼申し上げる次第です。

優秀賞 335複合地区 京都堀川LC

335-C 地区 ノミネートクラブ			
R	Z	クラブ名	出品内容
2	4	京都堀川	社会貢献例会 (西陣中央小学校にて職業についての出張講座)
7	1	八日市	献血セミナー 開催

335 複合地区 審査結果			
335-A 地区	洲本 LC	未来のエンジニア集まれ ロボット教室	最優秀賞
	西宮ホワイト LC	認定 NPO 法人兵庫さい帯血バンク支援と さい帯血移植医療啓蒙活動	優秀賞
335-B 地区	大阪戎橋いはん LC	薬物・危険ドラッグ乱用防止 パレード	優秀賞
335-C 地区	京都堀川 LC	西陣中央小学校にて職業についての 出張講座	優秀賞
335-D 地区	赤穂 LC	市民向け PR 広告・サッカー教室	優秀賞

▼ 335-C地区 京都堀川LC (優秀賞)

西陣中央小学校にて職業についての出張講座

外部PRコンテスト応募

社会貢献例会

●企画主旨 ● 当クラブは、2016年~2017年重点活動のテーマに「青少年の育成」を掲げています。

メンバーの多様な職業・経験が子供達の将来の自分を考えるキッカケになれば大きな社会貢献になる…と企画し、出前授業を実施しました。京都市立西陣中央小学校の六年生全員109名が対象です。

・仕事とは?

・自分自身はどんな大人になりたいか?

・どんな仕事を選びたいか?

9つの講座を設定し、生徒が各々興味あるものを選択

- ◆ 医療・介護の仕事(病院)
- ◆ 飲食業(料理やさん)
- ◆ 歯科医(歯医者さん)
- ◆ 営業の仕事(洋服販売、小売業)
- ◆ 経営者(会社の社長さん)
- ◆ 金融の仕事(銀行、保険代理店)
- ◆ 資格のいる仕事(弁護士さん)
- ◆ ペットの関するお仕事
- ◆ ホテルの仕事(ホテルマン)

最後は生徒たちからの質問が飛び交い活発な授業となりました

PR媒体

事前に京都新聞へリリース資料を渡し、取材を依頼
当日京都新聞の取材

掲載:2016年9月15日朝刊中面カラー



MD300 & MD335 国際姉妹提携締結37周年記念式典並びに晩餐会

2017年3月24・25日 ザ・ロイヤルクラシック姫路
ホテル日航姫路



3月24日ライオンズクラブ国際協会300複合地区台湾の皆様を335複合地区ガバナー協議会議長335-C地区ガバナー・神崎守を筆頭に、335複合地区ガバナーの皆様と複合地区国際関係委員長し石本章宏をはじめとし、委員会の皆さんで関西国際空港にてお迎えし観光バスで移動。ザ・ロイヤルクラシック姫路にてMD300 & MD335国際姉妹提携締結37周年記念式典及び歓迎晩餐会を執り行わされました。

300複合地区からは34名の参加者で、335複合地区からは161名の参加者でおもてなしをさせて頂きました。

記念式典のオープニングアトラクションには元国際理事し西川義規の「令嬢西川」からより、日本の伝統文化琴の演奏と、小寺流舞踏団による御祝儀舞で華々しく開演されました。

335複合地区ガバナー協議会副議長江草長史より祈念式典の開会の挨拶をされ、その後、両国の国歌を合唱しました。台湾の方々から日本で「台灣の国家を歌える」とは思えなかったとの感想でした。また、335複合地区ガバナー協議会議長・神崎守より熱烈な歓迎のご挨拶をされました。続いて記念品の交換をされた後、歓迎晩餐会へ移り、300複合地区的皆様は朝5時

3月24日ライオンズクラブ国際協会300複合地区台湾の皆様を335複合地区ガバナー協議会議長335-C地区ガバナー・神崎守を筆頭に、335複合地区ガバナーの皆様と複合地区国際関係委員長し石本章宏をはじめとし、委員会の皆さんで関西国際空港にてお迎えし観光バスで移動。ザ・ロイヤルクラシック姫路にてMD300 & MD335国際姉妹提携締結37周年記念式典及び歓迎晩餐会を執り行わされました。

過ぎて自宅を出発され大変お疲れのところ熱気が衰えず、恒例のカラオケを熱唱されました。その熱気に日本からの参加者は圧倒されておりました。

20日目は、300複合地区と335複合地区のメンバーが1台のバスに同乗し、姫路城見学をし、姫路商工会議所にて昼食を済ませた後、酒蔵見学のため本田商店を訪問し、利き酒をさせて頂きました。続いて、

兵庫県の名物擔保の糸そうめんの資料館を見学し、手延べ方法・製法の見学や試食をさせて頂きました。300複合地区的女性の活動は大変すさまじいものとユニークさがあり、日本のメンバーは圧巻されていました。楽しい1時を過ごし、夕方には送別晩餐会をホテル日航姫路で執り行いました。送別晩餐会においてもカラオケを熱唱され、し神崎議長のレパートリーが多いことに感動しました。またこの度の複合地区同士での姉妹提携は世界でも類が無いところで、37年間続いたことに皆さん感謝の意を表現していました。

最後は今年秋に開催される「OSEA」で300複合地区的皆さんと再会することを誓つて閉会されました。

次期クラブLCIFコーディネーター会議

2017年4月18日 リーガロイヤルホテル京都

春の日差しが心地よく、青葉が美しい季節となりました。4月18日（火）午後2時からリーガロイヤルホテル京都にて次期クラブLCIFコーディネーター会議が開催されました。

本期と次期の地区LCIF委員会が協力しての開催です。本期地区LCIF委員長・松岡勲（京都南LC所属）の開会挨拶があり、地区ガバナー・神崎守（京都やわたしLC所属）のご挨拶を賜り、世界のライオンズクラブの活動を支える為にLCIFが必要である」と加え、現在までの活動等、多岐にわたりお話を頂きました。そして、地区内各ライオンズクラブにご協力頂いている1メンバー20ドルの献金の100%達成への想いなど参加メンバーにお話を頂く事ができました。本会議は2部構成にて開催され第一部では本期委員長・松岡勲よりLCIFの基礎からその活用、運用等詳しい説明がありました。

LCIFは世界の奉仕団体、資金援助団体の中で、世界で一番の評価を得ており世界で一番透明性があり、信頼でき、美しい組織であることが十分に理解する事ができる有意義な会議となりました。

世界の人道支援、災害復興支援、ワクチン支援その他にも数多くの活動を展開されている事を知る事が出来、地区内メンバーの少しずつの温かいお心が世界の

ライオンズ活動を支える事が出来る最大の活動であり、唯一無二の活動であると確信しました。

また、第2部ではLCIFのDVDを約30分鑑賞しその後は地区ガバナー・エレクト・後藤典生（京都洛陽LC所属）が、次期のLCIFの方針を参加メンバーに丁寧に説明され、LCIFに対する強い想いを伺う事が出来た素晴らしい会議となりました。

2時間の会議予定通り午後4時に次期第一副地区ガバナー・南英三（草津LC所属）の閉会の言葉で本会は閉会致しました。

地区LCIF委員長 松岡 勲



第2回新入会員オリエンテーション

2017年4月21日 鶩峰山 高台寺

2017年4月21日、秀吉とねねの寺で知られる「鶩峰山 高台寺」で、第2回新入会員オリエンテーションを開催させて頂きました。

当団は27クラブ、88名の皆様にお集まり頂き、昨年12月に竣工された利生堂にて、地区ガバナー選挙、地区JCIEコーディネーターで、当寺院執事長の後藤典生に、「桃山のいじわる」と題し、お釈迦様のお話しゃ、慈悲について♪講演頂きました。

お慈悲とは、例えば「お母さんとお子さんが一緒に歩き、お子さんが転んで足を怪我した時、お母さんからも痛い」と叫ばれるが如き、同じ痛み

を共有し、相手の気持ちを持つ心と解説頂き、つまりは自己犠牲の精神であり、「ライオンズクラブの精神に結び付くのではないか」と続けられました。

その後、懇親会で和やかな時間を共有し、△配慮から頂戴した、高台寺の拝観とライトアップの中での呈茶を頂戴しました。

プロジェクトマッチングで夜を楽しむことに先鞭を付けられ、改革（イノベーション）についても少し触れられ、凝縮した時の中で、いろいろが洗われる日であったと思います。

地区指導力育成（GJT）委員長 米内 政明



～ アイバンク通信 ～

《 啓発活動報告 》



京都桃山LC恒例の桜まつり



第1回桜まつりで理事長の挨拶



今年多くの市民のご参加で
アイバンク啓発活動をしました



京都堀川LC恒例の桜まつりにて
啓発活動をしました



市民の皆さんへの啓発活動
多くの方に献血登録をいただきました



爽やかな春日和の中の
活動でした

※ 多額の支援金を有難うございました。(2017.2.1～2017.4.20) (敬称略)

(クラブ)	(個人)	(啓発活動募金と献血登録者数)		
宇治	20,000	中谷 英輔	10,000	アイバンクシンポジウム 67,000
奈良セントラル	30,000	下田 吉美	30,000	サラブレット見学会(京都南LC) 25,880
京都北	40,000	南 英三	30,000	桃山桜まつり(京都桃山LC) 29,510 (17名)
能登川	20,000	古村 清	10,000	堀川桜まつり(京都堀川LC) 14,820 (10名)
水口	15,917	秋山 泰行	100,000	手話劇コンクール(京都賀茂LC) 34,772 (4名)
京都華頂	1,000,000	合 計	180,000	第63回335-C地区年次大会 32,820
京都紫明	67,073			合 計 204,802
大津びわこ比叡	56,876	(眼科募金)		
志賀堅田	4,662	佐野眼科診療所	11,302	
合 計	1,254,528	合 計	11,302	

クラブ便り

クリスマス家族例会

第605回12月第一例会「クリスマス家族例会」

2016年12月22日(木) 17:30~20:30
於 ホテルモントレ京都 1F「アークハート」



京都日吉ヶ丘ライオンズクラブ 広報情報委員長 田中 雄之

年に一度の「クリスマス家族例会」メンバーと家族、友人が集う楽しいクリスマスパーティーが始まり、会長河本泰史が、「メンバーとそのご家族・友人が参加の楽しいクリスマスです。美味しいお料理とお酒で、今夜は大いに楽しみましょう!!」と挨拶された。

子供たちがキャンドルを手にして入場し、拍手でお迎えした。子供たち全員がステージに上がり、「あかはなのトナカイ」を合唱し、パートナーが始まった。計画委員長・山本利廣から、「今夜は楽しみましょう!!」と開宴の挨拶があり、会長・河本泰史の挨拶に続き、地区会員増強副委員

長・田中繁信の乾杯の音頭で乾杯し、ワイサーープで楽しい食事となつた。バルーンアーティスト・sofiaさんによるバルーンアートで子供たちは大喜び。子供たち全員にバルーンアートがプレゼントされた。つづいて大好評のピンゴゲームでは、場内笑顔があつた。最後にいよいよ大盛況だった。最後にサンタクロースさんから子供たちにプレゼントを!!ひとりひとりにお話しながら、プレゼントを手渡し、子供たちは最高の笑顔でいっぱいだった。

全員で会場中、大きく輪になり、「また会う日まで」を合唱し、定刻終了した。



京都洛東ライオンズクラブ45周年記念事業

京都洛東ライオンズクラブ 山本 嘉彦

周年記念事業 看板設置



京都洛東ライオンズクラブ(35名)は2017年2月4日に京都山科区の三条通り「天智天皇山科陵」前に大型看板を設置いたしました。山科区の「くらし」と「交通」の基本宣言の他に、ライオンズクラブ国際協会創立100周年のマークを大きく掲げた2面式であります。

この場所には、37年前に当クラブ

が設置した看板がありましたが、老

朽化が進んでおり、また今年度が

結成45周年となりますので、その記

念事業の一つとして新しくいたしま

した。看板周辺の立木も大きくな

っていましたので、造園業のメン

バーやを中心、多くのメンバーが集

まり、小雨の降る中、剪定作業をい

たしました。

当クラブは結成以来、山科の環境保全と史跡顕彰、青少年の育成と市民文化、社会福祉の基本事業を3本柱として、地域の皆様のご理解を得つ、心の触れ合いと、喜びを分かち合うことをモットーに活動をして参りました。2年前には、地区ガバナー・森井を輩出し、キャビネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

この場所は、名神高速道路東イン

の玄関口である山科の幹線道路の中

程に位置し、車の往来も多く、観

光客を含めたたくさんの人々の目に

とまり、啓蒙看板の設置には最適の

所です。地元の方々からも喜んで頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

この場所は、名神高速道路東イン

の玄関口である山科の幹線道路の中

程に位置し、車の往来も多く、観

光客を含めたたくさんの人々の目に

とまり、啓蒙看板の設置には最適の

所です。地元の方々からも喜んで頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な経験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な絏験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な絏験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な絏験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な絏験もさせて頂

いております。

当クラブは結成以来、山科の環

境保全と史跡顕彰、青少年の育成

と市民文化、社会福祉の基本事業

を3本柱として、地域の皆様のご理

解を得つ、心の触れ合いと、喜び

を分かち合うことをモットーに活動

をして参りました。2年前には、地

区ガバナー・森井を輩出し、キャビ

ネット運営の貴重な絏験もさせて頂

いております。

社会福祉法人「なづな学園」との水族館見学一日バスツアー

京都みやこライオンズクラブ 社会福祉・環境委員長 堀池 芳一

私ども、京都みやこライオンズクラブは、昭和50年3月の結成以来、平成28年11月8日の11月第一例会で満1000回目の例会を数えることになり、これを記念して、同日、結成以来のメインアクティビティ「先のつ」であります社会福祉法人「なづな公園」の園生・支援員の方々、他総務課53名で大型バスにて京都水族館見学を実施致しました。当学園は、日頃から、社会復帰を目指して職業訓練等精力的に頑張っている女性のみの施設であります。ます、入園する前に、園生の皆様方と、私たち9名の参加ライオンズで、自己紹介をし、「」挨拶を互いにして、和気あいあいと交流をしてから入園をいたしました。当日は、あいにく曇りがちで、小雨がぱらついておりましたが、館内は、楽しく見学することができました。

まず、イルカステージアムで、おいしい「カニ寿司」の昼食をいただきました。よいよ豪快なイルカショーの始まりです。4、5頭のイルカ達が、水槽を縦横無尽に泳ぎ回り、いろいろな芸をするたびに皆が、歓声をあげておられました。



そのあと、館内をくまなく見ながら、大きな水槽で見た事もない魚や、大きな魚に驚いておられました。また、オットセイや、ペンギンの動作に拍手をして、声をあげておりました。

水族館は、初めての方も多く、全員の皆様方が、充分楽しんで、午後3時過ぎに、路端園致しました。その後、なづな学園におきまして、毎年続けております「みやこ基金」贈呈式を致しました。

園生の皆様方が、大変喜んでいただけたこのようなふれ合いを、「これから先もずっと続けていきたいとメンバー一同思っております。

自らの労力奉仕で歴史を！31年連続献血100万mlへダッシュ！

近江守山ライオンズクラブ 財務広報委員長 南井 繁樹



3月4日(土)守山市福祉保健センター「近江守山ライオンズクラブ献血広場」
冬場の献血不足を補う為、3年ほど前から献血事業部長が当クラブ全員参加の献血データーを開催している。予告のカラーチラシを配布、メンバー一人に3名のご紹介と献血部会長は声をからしている。快晴の中、センターには藤本会長、八田幹事、辻部会長、服部副部会長A、

Dチームのリーダーの方々をはじめ、20数名のメンバーが詰めかけて来た。献血粗品はタマゴワンドラッグ、ティッシュ3個、そして本日のプレミアム粗品はデカ麺（人気№1）と決まった。

結果は120名ほどのご登録の内、20数名が不採決となり98名、39,200mlとなつた。皆様のお陰で本日80万mlを超えるました！ 加えて本年（2017年3月～6月）毎週金曜日の「近江守山ライオンズティー」（草津駅前献血ルーム）も決定し、政府の推し進めるプレミアムツライマークと軌を一にしたタイムマーリーな発足となつた。2016年度31年連続100万ml献血をメンバー一丸の労力奉仕で達成し、希望は前記の3カ月30万ml予想込みで150万ml達成を夢見たいものである。

3月5日(日)「ペリエ献血」献血事業部会 担当Bチーム
連日の献血奉仕、本日も晴れて最高のコンディションでスタート。献血粗品は、先日に続きタマゴワソバックとティッシュ3個。そして本日、関西学生献血推進協議会の方々がタイムマリーな粗品(学生さんの発案によるマスク・ティッシュケース・人気高騰中)を持参の上、献血勧誘に協力してくれた。当クラブも藤本、新谷リーダー以下10名が労力奉仕をする。献血によつて救われる方々を想い、「ドナーの方々に愛想を振り撒く」「けんかつちゃん」(ゆるキャラ)を見乍ら次々と献血に訪れる方々に自然と頭が下がる。本日の献血量49名19,600ml、累計85万ml。5月の地球市民の森の集い、100万ml献血達成へ一步。

青少年通訳ボランティアを行いました。

京都洛陽ライオンズクラブ 青少年指導委員長 時田 良夫



当クラブでは、青少年の育成の一環として京都に訪問される外国人観光客に、通訳を通して観光案内を行うアクティビティを企画しました。通訳ボランティアの場所は、東山の高台寺様の協力のもと境内と周辺のねねの道で行いました。学生は、同志社中学校の方々に協力いただき、12月13日を「回目」、3月10日と2回行いました。生徒たちは事前に現地の下見を行い、周辺の施設の情報を集めて、各回とも10数名の生徒と先生に参加いただき、熱心に積極的に英語で観光案内を行ってくれました。生徒

は、生の外国人と話す機会ができる英語会話力が養われ、また、通訳を通してボランティア精神も芽生えさせてくれたものだと思います。これからも、継続して行き、今回をモデルケースにして、他クラブとも協力して、多数の学校の参加を募り、いろいろな観光スポットでたくさんの学生に参加していたたき、京都観光の一助になれることと、学生たちの学力向上とボランティア精神が育つていってくれればと願います。



国際平和ポスターコンテスト 3クラブ合同展示会・表彰式を開催して

彦根ライオンズクラブ PR・IT委員長 村上 直樹



第29回国際平和ポスターコンテストのクラブ入賞作品展示会を1月21日から22日にかけて表彰式は22日に共に彦根市のビハシティ彦根にて執り行いました。今回は初めての試みとして彦根ライオンズクラブ、彦根金亀ライオンズクラブ、彦根みずほライオンズクラブ3クラブ合同の企画として実施いたしました。表彰式は午後6時より開催し、彦根市教育委員会教育部次長、小学校長、PR・IT委員会各位にもご臨席賜りました。

3R1Z 合同アクティビティ 京都の名山“愛宕山”への山道案内看板設置事業

京都洛北ライオンズクラブ 広報副委員長 須野原 修二



2010年京都洛北ライオンズクラブが京都大原の山並・ハイキングコースに遭難防止を目的とした「遭難救助用避難看板の設置事業」を実施以来、年々増えるハイカーの遭難に地域の消防・警察・自治会から看板設置に対し大きな賛同をもらい、静原・鞍馬・八瀬・岩倉の京都洛北の山並に遭難救助用避難看板を総計で238本設置してきました。人命救助や道案内として大いに貢献していることがハイカー達のブログ等を通じ広まっています。

3R1Zゾーン・チャーチ・パーソン・杉原を筆頭に5クラブ合同でアクティビティとして実施するにあたり、京都市消防局に相談、京都の各行政・消防署より情報提供を頂き、愛宕

京都の西の名山「愛宕山」。山頂には非難解けで有名な愛宕神社があります。最近、ハイカーや参拝者が増加し、隧道に入つて迷つたり、タバコのポイ捨てからボヤが原因で地元消防署からの救急出動機会が増えています。

山を管轄する京都市右京消防署、都市右京消防団と設置の協議を進め、消防の各団体以外に右京・西京山林防火対策協議会をも交えて事業を進めました。一般的な標識形式の看板ではなく、今自分のいる場所が目でわかる様、現在地番号の地図入りの看板を製作いたしました。

各クラブ2本ずつ合計10本のライオンズクラブ名入りの山道案内看板を作製し、2017年3月22日看板の贈呈式と建植式を愛宕山登山ルート入り口にて開催。地域の消防分団の協力を得て、愛宕山10カ所へ山道案内看板が設置されました。

愛宕山の安全を願う、京都平安C、京都橘C、京都北C、京都洛北Cの5クラブで23Cの協力で、愛宕山の5クラブが集結した記念すべき事業となりました。

薬物乱用防止教室

京都紫明ライオンズクラブ 福祉・保健委員長 し西村 正憲



平成29年2月22日、京都紫明Cは、薬物乱用防止教育講師資格取得者6名の参加のもと、京都市立元町小学校6年生の児童を対象に継続アクリティビティの一環である6回目の「薬物乱用防止教室」を開催しました。

し上川の挨拶のあと、ビデオ鑑賞し前田の講演、質疑応答と進めていました。昨今、子供達もよく知っている歌手や俳優らの違法薬物使用・逮捕の報道もあり、児童全員真剣な眼差しでビデオを鑑賞していました。

し前田の歯科医師として体験した薬物乱用者の治療時におきた被害妄想状態や塗装業者の長年のシンナー使用による歯の欠落等実際に取り扱った体験談と配布冊子を使用して薬物乱用が脳をはじめ体全体に重大な悪影響を及ぼすことを子供達が理解しやすい言葉で説明し、子供達も興味深く受講し、違法薬物の使用の怖さをしつかり認識して、甘い勧誘

や誘惑を「絶対断る勇気」を身につけてくれたことが重々感じられた講習会となりました。



親子ふれあい写生大会



八日市ライオンズクラブ PR 委員会 瀬戸 俊男

八日市ライオンズクラブ（梅谷章夫会長）の「親子ふれあい写生大会」が、3月26日（日）に東近江市内の河辺いきもの森において午前10時から開催されました。本年で15回目となり、親子のふれあいと自然との共生を目的に開催され、240名余の方が参加されました。

河辺いきものの森は、人々が自然に親しみ、環境学習や体験学習の場などとして整備された里山で、地球環境の大切さを認識するには最適の場所です。その里山に触れながら、親子共同で行う写生は意義深いものと思われます。参加した子どもたちは、八日市じこから進呈された絵の具やクレヨンを使って、春の息吹を感じられる森や泉の風景を親子で協力しながら絵を描いていました。



昼食は恒例となつてあるクラブ員手作りのカレー・ライス、うどん、ジャガバターが提供され、こちらも大好評でした。

また、写生大会の参加者には、クラブ員と市内の障がい者支援施設の入所の方々が協力してお土産を配布しました。

重度障害者通所介護じゅらく様と共に交通安全啓発活動



京都朱雀ライオンズクラブ PR 委員

3月20日前日までの北風も止み、ぽかぽかと春を感じる北野天満宮で重度障害者通所介護じゅらくの皆さんと共に交通安全啓発活動を実施致しました。

この活動は私たち京都朱雀ライオンズクラブの継続アクティビティで、今年十年目となりました。じゅらくの皆さんと共に活動できることが、毎年いろいろな事を学ばせてもらつた



り、沢山の元気をもらつたり感謝でいっぱいです。上京警察署に、車椅子を乗せた何台もの車が到着し、家族の方や職員の皆さんのお助けで皆様が集合し、ソーン・チャーバーンをはじめ多くのライオンズクラブの方々、そして上京区役所、上京警察署、上京区交通安全会連合会、そしてメンバー、と沢山の方々の協力のもと啓発活動が始まります。重い障害があつても地域で暮らしている皆様に、私たちとは非一緒に社会に参じてほしいとの願いから始まったアクティビティですが、啓発グッズをうけて下さった人々からも「ありがとうございます。がんばってください。」とうれしい応援。握手をしてくださる方もいらっしゃり、益々活動に力がはります。

この啓発活動に参加した当クラブメンバーは、皆様の社会参加への思いに頭が下がり、またこの活動をご覧になつた皆さんは、きっと感動されたことだらうと思います。私たちに感動を与えてくれた皆さん、皆様をはじめ、ご協力頂いた皆様本当にありがとうございました。

第11回桃山語り部の道桜まつり



京都桃山ライオンズクラブ PR・情報・IT委員長 藤井 哲也

平成29年4月2日（日）10時から16時まで、宇治川派流におきまして、当クラブが主催する第11回桃山語り部の道桜まつりが開催されました。

開会式は、会長・吉村栄義の開会挨拶で始まり、来賓には、地区ガバナー・神崎守、伏見区長を始め、多数起立し頂き、挨拶を賜りました。クラブのメンバーが設営の準備のため集合した午前8時ころは、肌寒い天候でしたが、快晴で気温もぐんぐん上がり、まつりの最中には、まだつぼみだった桜が花開き、六分咲きとなり、絶好の花見日和となりました。



が花苗木、焼き鳥、和菓子、焼そば、カレーにピール等を販売し、売り切れの店が続出するなど、どの店舗も大賑わいででした。当クラブメンバーは、赤色のクラブジャンパーを着用して、3月11日に会場及び周辺の清掃活動を行い、主催者として、会場の設営及び片付けや、主催者としてまつりの運営全般を行いました。店舗に交じって、テントを設けていたアイバンクの献血登録の呼びかけも手伝いました。本年は天候に恵まれ、例年にない賑わいで、濠川・宇治川派流の環境保全や地域のために本当に充実した日となりました。

薬物乱用防止セミナー開催

樋原ライオンズクラブ



3月9日は樋原市立畠北小学校の6年生全員2クラス40名対象でのセミナーでした。岡本に講師をして頂きました。最初は少し緊張してた様子でしたが次第に慣れてこれら打ち合わせ通りの時間でのセミナー終了となりました。3月16日は樋原市立畠中学校の2年生全員6クラス240名対象のセミナーでした。3クラス同時の2回と少しハードなセミナーとなりました。



畠中学校の240名の生徒から本当に素晴らしいセミナーを開催していただき、子供たちも良い勉強ができましたと喜んでおられました。畠中学校の240名の生徒からは感想文を頂き、多くの生徒は、「ニュースやテレビ番組で薬物の事はある程度知っていましたが、詳しくは知りませんでした。今回のセミナーで詳しく述べていただき薬物の怖さを再認識しました」と言う感想を多く頂き、本当に開催して良かったと感じる有意義なセミナーでした。

8R親善ゴルフ大会

奈良西ライオンズクラブ



平成29年4月7日（金）『ディアパークゴルフクラブ』にて、8R親善ゴルフ大会が行われました。今回は会員の親睦を深める事はもとより、奈良県交通災害遺族会へのチャリティーを兼ねての大会になりました。地区キヤビネット幹事・岡本忠司にもご参加頂いたほか、奈良JC、桜井JC、天理JC、奈良セントラルJC、生駒JC、奈良西JC、大和郡山JCの各会長はじめ総勢90名の方に大会の主旨をご理解頂き多くのチャリティーが集まつた事に感謝いたしました。



4月14日（金）奈良県警に於いて、12ゾーンチャニアパーソン・今村禎彦と22ゾーンチャニアパーソン・小鉢治正明により、遺族会へのチャリティー贈呈式が行われました。

19回手話劇コンクール京都大会

京都賀茂ライオンズクラブ



平成29年4月9日（日）京都市北文化会館（北区）にて京都賀茂ライオンズクラブ（竹下昌治会長／36名）は19回手話劇コンクール京都大会を開催いたしました。京都市長・門川大作様を始め335-C地区地区力バナー・神崎守、地区役員の皆様、1R22の会長、幹事様、親子クラブの会長、幹事様のご来賓をお招きいたしました。手話劇は手話だけでなく、声優も居り障害者と健常者が一緒に楽しむ事が出来る為、405人の収容会場が常に満席で立ち見の方も居られまして、手話劇の関心の高さに喜びは一層です。また、昨年三月二十五日に京都市会で、京都市手話言語がつなぐ心豊かな共生社会をめざす条例が可決され、当事者や手話関係者で制定を大変喜んでおります。手話劇コンクールで、門川市長、並びに当クラブ会長・手話劇委員長も手話を交えての挨拶に会場も大いに盛り上りました。

当クラブのアクティビティは、少年野球大会、育成会（1日研修、クリスマス会鴨川クリーンハイキング、天然記念物、大田神社の社若支援、チャリティーゴルフ大会、京都マラソン支援など、多岐にわたる活動の中でも手話劇は、主要で約1年の準備期間を要し、沢山の議論が交わされ、手話劇委員長・澤田は「WESERVE」の精神を心にメンバー全員を鼓舞し続けてくれました。

来期は20回の節目の大会になりますので、益々手話が言語として普及してゆく中で、皆様に、普段でも使えるような橋渡しを発信していくと思います。

熊本地震復興支援「現代国際巨匠絵画展」

福知山東ライオンズクラブ



直送された「いちご」の販売をはじめ、「カツオ本ラーメン」も販売に売り切れとなり盛況。フランクスからお迎えのノール画伯は、絵画的に活動して下さり、ノール画伯と集う会員来場されたお客様と、期間中の3日間サイド下さり、画伯に名前

「では熊本からやや「ぐみかん」「アーチドン」熊本にしましたが直ぐ空でした。前夜祭の「ボランティア」にはじまり、ボランティア会を開催し、の交流を図つて字社にも収益の

また、福知山市の大ボノール画の代表をはじめ、

知山東ライオンズクラブ
はじめとしたメンバー達と共に、
伯は3月2日（木）に短い橋一夫市長を表敬訪問し、
間中の来場者は700人近くいた皆さんの方々に、平

3月3日(金)～5日(日)は福知山東ライオンズクラブ主催の熊本地震復興支援「現代国際巨匠絵画展」を開催しました。

この絵画展は、熊本地震復興支援として世界の一流作家たちの力作を一堂に集めたチャリティー絵画展で、絵画展の収益は、福知山東ライオンズクラブから熊本市のライオンズクラブを通じて、震災復興の助に寄付をさせて頂きます。また、福知山市

様は「少し照れたからもう少し自身の名前をサインカードに書いて下さるが」ノール画伯の対応に「カードが宝物になる」と喜んで下さっていました。3月には福知山市立上川口小学校の6年生の皆さんと画伯が交流会を開き、「一緒に絵を描きました。完成した作品は絵画展でも展示され、その素晴らしい出来栄えに、立ち止まつて観覧するお客様が多数おられました。

2017 あやべ由良川花壇展

綾部ライオンズクラブ 広報委員長 し林 一民



緒部市長 山崎善也様とともに記念撮影



植栽した花壇

（土）綾部市由良川花庭園において
2017あやべ由良川花壇展が開催されました。

綾部ライオンズクラブ（会長
相根一雄）は毎年例会とアクティビティとして市民に花苗をプレゼントを配布することで協力しています。今年は花苗のプレゼントに併せてメンバーが花壇を色とりどりの花でデザインし植栽を行う花壇コンクールにも初めて出品を試みました。花壇のデザインはライオンズマークを採用し、広く市民にPRを行いました。花壇コンクールは審査の結果、奨励賞を受賞することができ、会長が表彰式に参列し賞状を受け取りました。この花壇は7月下旬頃まで展示され、多くの市民や来場者に親しんで見て頂きま

また花苗プレゼントでは、一緒に綾部ライオンズクラブの活動内容を案内するチラシをお渡しし、地域社会に奉仕する綾部ライオンズクラブのPRに努めました。

おめでとうございます! 新会員の紹介



L. 溝口 克
1945年11月3日

■(有)溝口テレビ
■代表取締役
■家電製品販売・電気工事



L. 谷口 敦俊
1967年5月19日

■(株)谷口そば
■代表取締役
■食品製造業



L. 島田 理史
1978年9月24日

■(株)菊水製作所
■代表取締役社長
■製造業



L. 秋山 浩一
1972年12月21日

■自営業
■整体師



L. 石川 緑
1950年5月15日

■(株)福井朝日堂
■専務取締役
■製造業



L. 鎌田 剛志
1970年10月9日

■(株)京都ホテル
■宿泊部 部長
■宿泊業



L. 中島 正博
1961年4月21日

■中島精肉店
■店主
■精肉業



L. 北村 篤史
1975年12月20日

■北村工務店
■代表
■建築業



L. 谷口 清彦
1976年5月8日

■清翔事務機
■代表
■事務機器・事務用品の販売



L. 高木 幸枝
1946年11月18日

■(株)祥永サポート愛
■介護職



L. 小林 让
1970年12月10日

■割烹 露瑚
■代表者
■割烹



L. 大津 裕太
1983年3月15日

■京都市会議員
■政治家



L. 木下 健久
1955年9月20日

■松下真々庵
■支配人
■会社員



L. 小川 秀将
1978年4月22日

■小川左官店
■代表
■建設業



L. 山本 哲也
1969年12月10日

■あたか商事(株)
あたか飯店草津支店
■店長 ■飲食業



L. 志賀堅田 伸一
1963年12月20日

■中村栄一税理士事務所
■代表
■税理士



L. 榊原 正純
1956年1月5日

■京都府府民生活部青少年課 ユース・アシスト
■支援コーディネーター



L. 中嶋 忠男
1942年2月2日

■社会保険労務士法人 中嶋事務所
■代表社員 兼 京都支店長
■社会保険労務士



L. 川口 剛
1976年10月1日

■(株)クラフト
■代表取締役
■デザイン・印刷



L. 田中 康明
1940年3月14日

■(株)ユニアーズ
■代表取締役
■制服・作業服販売



L. 大福 修平
1954年3月5日

■だいふく旅館
■店主
■旅館業



L. 森田 重吾
1968年6月20日

■(株)森田水道
■代表取締役
■配管設備業



L. 山本 大介
1980年1月10日

■(株)総起
■代表取締役社長
■飲食業



ご冥福をお祈り申し上げます



－ライオン歴－

1984年 第6代会長
1990年 3R2Z ゾーン・チアマン

久美浜LC

故 L 新免 浩昭

没2017年1月25日
享年90才



－ライオン歴－

2008~2009年 クラブ会計
2009~2010年 クラブ幹事
2013~2014年 クラブ会長

大津LC

故 L 西村 武雄

没2016年11月5日
享年72才



－ライオン歴－

1974年8月 入会
1986-1987年 会長
1994-1995年 地区薬物乱用防止副委員長
1995-1996年 6R2Z ZC

草津LC

故 L 西井 一雄

没2017年3月1日
享年88才



－ライオン歴－

1975年 入会
2009年 会計
2011年 会計
2010年 不在会員

京都みやこLC

故 L 番 典文

没2016年12月24日
享年79才



－ライオン歴－

1994年 会計
2002年 会長

京都北LC

故 L 青谷 弘治

没2017年4月25日
享年82才



－ライオン歴－

1974年2月 入会
1991年度 会長
2001年度 地区IT副委員長

御所LC

故 L 西川 史郎

没2017年1月11日
享年79才

貸ビル

樋原中央ビル株式会社

〒634-0005

樋原市北八木町 1-1-8

TEL (0744) 23-1800

FAX (0744) 21-8008

L 下田 吉美 (樋原 LC)



株式会社 エムアールサポート

<http://www.mrsupport-inc.com/> TEL (075) 865-0303



- 3D点群解析システム
- ドローン空撮から三次元解析
- 施工管理・測量・調査一式



*弊社独自の3D点群解析システムは幅広い応用が可能です。

文化的な遺産や遺跡の精密な調査とデジタルアーカイブ構築/建築、建設モデルの保存
経年劣化の差異比較/平面図・断面図・土層図・縦横断図などの図面作成/構造物の調査
出来形管理による地形調査/TINによる精密網体積計算による切土、盛土の土量計算
等高線図(センター)の作成/高所、立ち入り不可の危険区域、離れた地点の遠隔測量
設計図・CADデータが存在しない工業製品のリバースエンジニアリング
事故、犯罪、火災現場の記録、復元・視覚化/3DCGでのビジュアルプレゼンテーション
コンピューターグラフィックスの素材取得・映像分野での活用/VR、ARでの活用

*特許出願中 (特願2016-147236)

L 草木 茂雄 (京都朱雀 LC)



京都府綴喜郡井手町大字井手小字南玉水48-3

Tel. 0774-82-2709 (代) Fax. 0774-82-5248

E-mail:nakatani@chuwakensetu.co.jp

L 中谷 英輔 (綴喜 LC)

oo optic art **Ogi**

オプティック アート・オギ

国内外、独自ルートの仕入れでブランドメガネをはじめ、サングラスや子供用など各店舗1,000本以上ご用意しております。さらに、かけ心地や角度に至るまで、確かな技術と最新の設備でお客様に最適なメガネをお作りいたします。



 @ogiopticart

www.oi-ogi.jp



視力を補助する道具に止まらず、個性を表現するアイテムとしてご提案いたします。他の量販店ではなかなかお目にかかれないデザイン、クオリティーにより優れたアイウェアを発信しています。



Berry
glasses

ベリー

 @berrymegane

 @berry(ベリー)

www.berry-g.jp

株式会社 オプティックアート

<事業内容>メガネ・サングラスの小売業・卸売業
〒603-8214 京都市北区紫野雲林院町47-3
TEL 075-417-3154(代表)

【京都市内
6店舗】

北大路店 <無休>
TEL 075-417-3154

東山二条店 <水曜定休>
TEL 075-762-1115

円町店 <無休>
TEL 075-803-2880

大宮高辻店 <水曜定休>
TEL 075-803-1722

中立売店 <無休>
TEL 075-441-3571

Berry <水曜定休>
TEL 075-257-2891

L 小木 武士 (京都朱雀 LC)



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2017年6月1日

発行者 地区ガバナー 神崎 守

発 行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR情報委員会

編集者 地区PR情報委員長 田端俊三(京都鴨川LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塙小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277

U R L <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製 作 株式会社オフィスワイズ

【編集後記】

地区PR情報副委員長 寺田 金雄

今年度、ザ・ライオンタイムズ表紙として地区内の「祭り」をテーマとさせていただきました。PR情報委員長の将たる長のやる気いっぱいの意気込みを感じていただけたことと存じます。年次大会も盛況のうちに終わり、愈々、ライオンズクラブ発足100周年を迎えます。この節目を通して、ライオンズクラブで一番良い思い出を作らせていただきました。1年間本当にありがとうございました。

【地区PR情報副委員長】中山 修一(京都朱雀LC)、中川 和彦(京都鴨川LC)
村田 久(大津LC)、寺田 金雄(竜王LC)、植田 喜久次(橿原LC)

【担当地区運営委員】津田 秀夫(綾喜LC)